



平成26年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年3月14日

上場会社名 正栄食品工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8079 URL <http://www.shoeifoods.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)本多市郎  
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役 (氏名)藤雄博周 (TEL)03(3253)1211  
 四半期報告書提出予定日 平成26年3月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年10月期第1四半期の連結業績(平成25年11月1日～平成26年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年10月期第1四半期	25,463	14.3	777	△11.6	907	△11.8	587	△18.6
25年10月期第1四半期	22,278	5.3	879	8.9	1,028	15.5	722	33.9

(注) 包括利益 26年10月期第1四半期 1,227百万円( 80.5%) 25年10月期第1四半期 1,525百万円( 144.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年10月期第1四半期	30.22	—
25年10月期第1四半期	37.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年10月期第1四半期	61,896	28,806	45.5
25年10月期	54,530	27,754	49.7

(参考) 自己資本 26年10月期第1四半期 28,165百万円 25年10月期 27,106百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年10月期	—	6.00	—	9.00	15.00
26年10月期	—	—	—	—	—
26年10月期(予想)	—	8.50	—	8.50	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年10月期の連結業績予想(平成25年11月1日～平成26年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	45,500	0.7	2,150	0.8	2,200	△10.9	1,450	△13.8	74.55
通期	90,000	2.3	2,600	4.6	2,700	△11.2	1,800	△13.3	92.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年10月期1Q	21,159,914 株	25年10月期	21,159,914 株
26年10月期1Q	1,708,711 株	25年10月期	1,708,711 株
26年10月期1Q	19,451,203 株	25年10月期1Q	19,451,438 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、日銀による金融緩和や政府による財政出動などにより、景気は緩やかに回復に向かいましたが、海外経済は引き続き不安定な状況が続き、先行き不透明な状況にありました。

食品業界におきましては、個人消費の改善がみられたものの、依然として消費者の節約志向は続いており、円安による原料価格やエネルギーコストの上昇等に加え、4月の消費税増税の影響への懸念など、事業環境はますます厳しい状況下にありました。

このような状況の中、当第1四半期連結累計期間の売上高は、原料乳製品や乾果実、ナッツ類等が堅調に推移したことから、前年同四半期比14.3%増の254億63百万円となりました。

利益面では、米国現地法人でクルミ事業の改善がありました。日本国内の食品原料事業での円安に伴う輸入農産物の利益率の低下や中国事業における原料価格の相場上昇等から、営業利益は、前年同四半期比11.6%減の7億77百万円、経常利益は、前年同四半期比11.8%減の9億7百万円となり、四半期純利益は、前年同四半期比18.6%減の5億87百万円となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	日本	米国	中国	計		
売上高	22,239	6,229	2,210	30,678	△5,214	25,463
セグメント利益	870	129	12	1,011	△234	777

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

1 日本

国内の売上高は、原料乳製品や乾果実、ナッツ類、製菓原材料類など、総じて好調に推移したことから、前年同四半期比8.8%増の222億39百万円となりました。セグメント利益は、農産物価格の上昇と円安に伴う輸入仕入価額が上昇したことから、前年同四半期比4.4%減の8億70百万円となりました。

2 米国

当地域の売上高は、乾果実やナッツ類の国内販売や中国、欧州及び日本向け輸出が堅調であったことから、前年同四半期比40.4%増の62億29百万円となりました。セグメント利益は、クルミ事業での利益額が増加したことから、前年同四半期比145.7%増の1億29百万円となりました。

3 中国

当地域の売上高は、製菓原材料類やナッツ・シード類の国内での販売が増加したことから、前年同四半期比18.2%増の22億10百万円となりました。セグメント利益は、販売費用の増加に加え、生産物価格の上昇による輸出採算性の低下等から、前年同四半期比91.8%減の12百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ73億66百万円増加し、618億96百万円となりました。その主な要因は、流動資産については、「現金及び預金」が18億81百万円、「受取手形及び売掛金」が18億36百万円、「商品及び製品」が5億53百万円、「原材料及び貯蔵品」が32億9百万円それぞれ増加したことから、前連結会計年度末に比べ72億16百万円増加し、440億30百万円となりました。固定資産は、有形固定資産が55百万円、無形固定資産が7百万円、投資その他の資産が87百万円それぞれ増加したことから、前連結会計年度末に比べ1億50百万円増加し、178億65百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ63億13百万円増加し、330億89百万円となりました。その主な要因は、流動負債については、「未払法人税等」が1億82百万円、「賞与引当金」が3億82百万円それぞれ減少したものの、「支払手形及び買掛金」が38億45百万円、「短期借入金」が31億48百万円それぞれ増加したことから、前連結会計年度末に比べ64億33百万円増加し、302億円となりました。固定負債は、「長期借入金」が1億55百万円減少したことから、前連結会計年度末に比べ1億20百万円減少し、28億89百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ10億52百万円増加し、288億6百万円となりました。その主な要因は、「利益剰余金」が4億12百万円、「その他の包括利益累計額」が6億46百万円それぞれ増加したことによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年10月期の連結業績予想は、平成25年12月16日に公表いたしました内容から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,859,988	6,741,883
受取手形及び売掛金	16,372,704	18,209,643
商品及び製品	10,893,805	11,447,086
仕掛品	609,840	533,552
原材料及び貯蔵品	2,340,437	5,549,830
繰延税金資産	456,265	371,055
その他	1,288,903	1,183,941
貸倒引当金	△7,590	△6,462
流動資産合計	36,814,354	44,030,530
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,670,850	7,745,051
機械装置及び運搬具(純額)	3,949,082	3,937,889
工具、器具及び備品(純額)	309,741	301,120
土地	2,293,882	2,314,011
リース資産(純額)	138,763	122,866
建設仮勘定	262,697	253,934
その他(純額)	79,030	84,629
有形固定資産合計	14,704,048	14,759,502
無形固定資産		
ソフトウェア	18,540	14,268
その他	152,456	163,728
無形固定資産合計	170,996	177,997
投資その他の資産		
投資有価証券	2,050,747	2,190,770
繰延税金資産	76,629	82,171
その他	767,596	708,818
貸倒引当金	△54,232	△53,315
投資その他の資産合計	2,840,740	2,928,444
固定資産合計	17,715,785	17,865,944
資産合計	54,530,140	61,896,474

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,860,161	12,705,372
短期借入金	10,864,604	14,012,979
1年内返済予定の長期借入金	621,400	621,400
未払法人税等	444,738	262,326
賞与引当金	685,000	302,882
役員賞与引当金	36,250	15,900
その他	2,254,223	2,279,310
流動負債合計	23,766,377	30,200,170
固定負債		
長期借入金	2,049,050	1,893,700
退職給付引当金	296,024	303,314
役員退職慰労引当金	209,527	205,978
繰延税金負債	273,374	324,267
その他	181,575	162,147
固定負債合計	3,009,550	2,889,408
負債合計	26,775,928	33,089,579
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,379,736	3,379,736
資本剰余金	3,042,770	3,042,770
利益剰余金	21,078,406	21,491,219
自己株式	△1,300,309	△1,300,309
株主資本合計	26,200,603	26,613,416
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	523,375	621,660
繰延ヘッジ損益	87,179	37,081
為替換算調整勘定	295,831	893,658
その他の包括利益累計額合計	906,386	1,552,400
少数株主持分	647,221	641,078
純資産合計	27,754,211	28,806,895
負債純資産合計	54,530,140	61,896,474



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年1月31日)
売上高	22,278,959	25,463,897
売上原価	19,159,401	22,213,053
売上総利益	3,119,558	3,250,843
販売費及び一般管理費	2,239,650	2,473,427
営業利益	879,907	777,415
営業外収益		
受取利息	1,340	1,869
受取配当金	11,382	12,062
為替差益	122,848	109,557
持分法による投資利益	9,075	10,100
受取保険金	5,061	—
その他	33,478	37,966
営業外収益合計	183,185	171,556
営業外費用		
支払利息	29,727	33,721
その他	5,030	7,769
営業外費用合計	34,757	41,491
経常利益	1,028,335	907,480
特別利益		
固定資産売却益	100	956
特別利益合計	100	956
特別損失		
固定資産除却損	4,090	5,993
その他	288	424
特別損失合計	4,378	6,418
税金等調整前四半期純利益	1,024,057	902,018
法人税、住民税及び事業税	174,444	207,088
法人税等調整額	132,731	113,863
法人税等合計	307,175	320,951
少数株主損益調整前四半期純利益	716,881	581,067
少数株主損失(△)	△5,407	△6,806
四半期純利益	722,288	587,874

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年1月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	716,881	581,067
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	116,009	98,948
繰延ヘッジ損益	215,643	△50,097
為替換算調整勘定	477,012	597,826
その他の包括利益合計	808,665	646,677
四半期包括利益	1,525,546	1,227,744
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,529,239	1,233,887
少数株主に係る四半期包括利益	△3,692	△6,143

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年11月1日 至 平成25年1月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	日本	米国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	20,220,649	1,257,453	800,856	22,278,959	—	22,278,959
セグメント間の 内部売上高又は振替高	223,613	3,180,027	1,069,081	4,472,723	△4,472,723	—
計	20,444,263	4,437,480	1,869,937	26,751,682	△4,472,723	22,278,959
セグメント利益	909,825	52,706	148,574	1,111,106	△231,199	879,907

(注) 1. セグメント利益の調整額△231,199千円には、セグメント間消去△32,955千円、全社費用△198,244千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年11月1日 至 平成26年1月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	日本	米国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,785,217	2,651,452	1,027,226	25,463,897	—	25,463,897
セグメント間の 内部売上高又は振替高	454,105	3,577,700	1,183,118	5,214,924	△5,214,924	—
計	22,239,323	6,229,152	2,210,345	30,678,821	△5,214,924	25,463,897
セグメント利益	870,208	129,519	12,243	1,011,972	△234,556	777,415

(注) 1. セグメント利益の調整額△234,556千円には、セグメント間消去△24,378千円、全社費用△210,177千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。